

小売業の事業者の皆さまへ 職場での労働災害をなくしましょう！

江戸川労働基準監督署管内の 小売業における労働災害発生状況

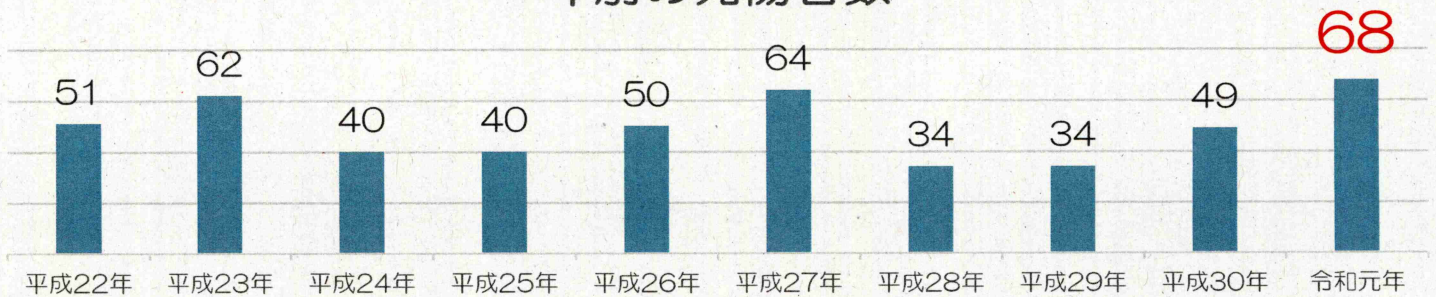
小売業における令和元年の死傷者数は68人で、平成30年の49人から19人(39%)の増加となり、過去20年で最多となりました。

令和元年に発生した小売業の死傷災害における事故の型別では転倒が37%、墜落・転落が13%、切れ・こすれが9%の順となっています。また、労働者の経験期間が5年未満のものが半数以上を占めています。

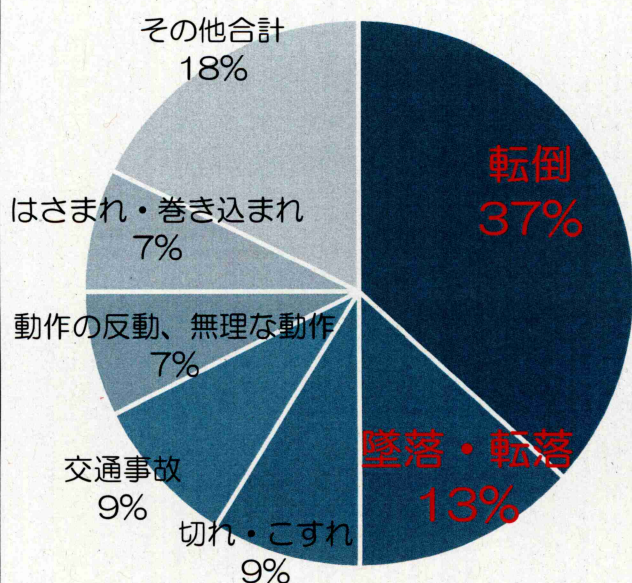
経験の浅い労働者には、安全な作業方法が正しくできるまで、繰り返し教育訓練を行いましょう。

裏面に、小売業で発生件数が多い2つの事故の型に対する災害防止対策を紹介していますので、皆さまの職場でも参考にして、労働災害防止に努めてください。

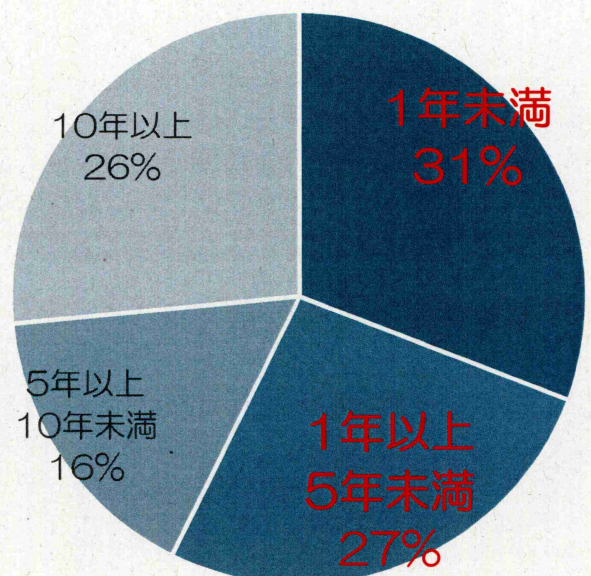
年別の死傷者数



令和元年 事故の型別割合



令和元年 経験期間別割合



転倒防止対策

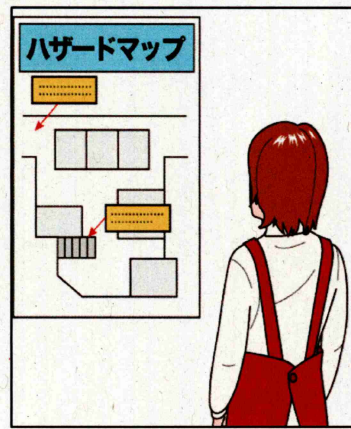
転倒災害の主な原因は「滑り」と「躓き」です。床面から滑るもの、躓くものを取り除くことが最も重要な対策です。

- 参考となるリーフレット（東京労働局のホームページから入手可能）
『職場の転倒災害を防ぎましょう！』（東京労働局）

●対策例

- ①転倒の原因はすぐに取り除く。

4S活動で作業の効率もUP！



- ②転倒の危険箇所を見える化する。

危険箇所を明示したハザードマップの作成、周知

墜落・転落防止対策

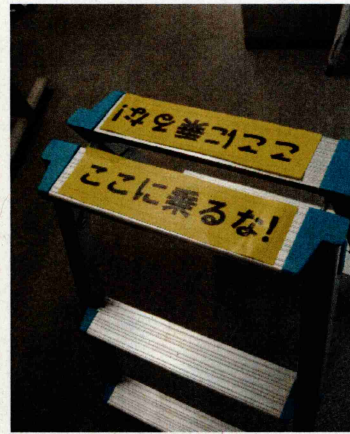
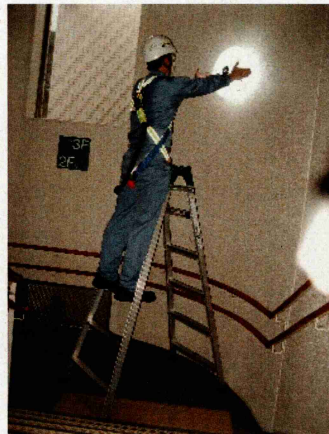
小売業における墜落・転落災害の大部分は脚立や踏み台からのものです。脚立や踏み台は便利な反面、正しく使わないと危険です。

- 参考となるリーフレット（厚生労働省のホームページから入手可能）
『はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！』（厚生労働省）

●対策例

- ①正しい使い方を理解し、遵守する。

理想的な姿勢：
またがずに、天板から3段目以下に立つ



- ②注意事項、禁止事項を表示する。

天板作業禁止の表示

※脚立災害は脚立に上らなければ墜落しません。地上から作業する方法がないか検討しましょう。

職場のあんぜんサイト

上記の他にも対策の方法はいろいろあります。厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」では、実際の対策事例が見られます。その他にも安全衛生管理活動に役立つ情報が満載です。是非のぞいてみてください。職場の実情に合った労働災害防止対策を実施しましょう。

職場のあんぜんサイト 検索

謎の男 えどがわ君のワンポイントアドバイス

え： 絵や写真を使って
ど： どうすればよいかを示すと
が： 外国人など全ての労働者に
わ： わかりやすいよ！

